

名は体を表すだろうか？

name

name

name



名

名

小谷 昌弘

はじめに・・・

今回、私は初めて筆を取る(今回この慣用句が正しいかはわからないが)ことになった。

その経緯には色々あるのだが、ここで書くと長くなってしまうので「何故このような内容で書こうと思ったのか？」を書こうと思う。

この内容で書こうと決めたのは、タイトルを決めた時に自分のあだ名が書かれたものがふと目に入ったから。

そうきっかけはそれだけだ。

ただ人間とは不思議なもので、「これについて書くぞ」と決めた時から色々疑問が吹き出した。

自身の名前が決まった経緯は？

あだ名についてはどうか？

よくよく考えるとあだ名が多い人、少ない人がいるがそれも関係あるか？

・・・etc

とにかく、思いつきにしては我ながら面白いテーマを選んだのではないかと感じている。

では、次章から自分の名前について考えていこうと思う。

吾輩の名は . . .

知人以外どれくらいこの文章に目を通していただいているのかはわからないので、まずは自己紹介をしようと思う。

名前は小谷昌弘

生年月日は1986年10月6日

年齢は2014年12月時点で28歳。

京都生まれの京都市育ち。

現在は、仕事の関係で神戸市に在住。

趣味は、

- ・ ダイビング
- ・ カラオケ
- ・ ゲーム
- ・ インターネットサーフィン
- ・ カメラ
- ・ アロマセラピー

など。

性格は . . .

この後、述べていくためここでは割愛させていただく。

※そして最後になるが、一つだけ注意を

これから名と体を比較していくわけだが、体については私個人が考える自身の性格・考え方である。

よって他の方から見た、私の性格とは若干の差がある可能性があることは避けられない。

しかし私は比較的、自分というものを客観的に見れる方だと感じているため、それを信じて読んでいただければと思う。

姓名判断

まず、姓名判断で自身の名前について考えてみたいと思う。

話は少し逸れるが、世の中は本当に便利になった。

姓名判断もインターネット上で、氏名を入れるだけでできるようになるなんて子供の頃は思ってもいなかった。

ただし、こういったものを使う上で個別で見てもらうより、一般的な診断結果になってしまうというところはご了承いただきたい。



このように分けて見るようだ。

次項に診断結果を示す。

それぞれの字画は下記の内容を示しているようである。

天格：凶・・・家系的運勢

人格：吉・・・性格や人柄

地格：吉・・・個人の運勢

総格：大吉・・・総合的運勢

外格：吉・・・外見や社会運

●総合的な運勢

実力に行動力が加わって、才能をフルに発揮し、若くして出世の道を歩きます。変動はありますが、少々の困難ははね返す底力をもっています。女性の場合は、男性との縁がうすい場合もあります。

●家系的な運勢

成功運は高いのですが、とても運気の起伏が激しい家系です。一代で、物事を成し遂げますが、なかなか子孫にまで繁栄が及ばないようです。

●仕事の運勢

幅広い人脈と粘り強く目標に立ち向かって行く精神力をもっているため、年功序列、実力主義、どちらの企業体でも能力を発揮し、仕事は順調です。

●愛情面の運勢

波乱の多い家庭生活という暗示があります。凝り性の人が多く、特にギャンブルに凝ると、のめりこむところがあり、家庭は崩壊する場合があります。堅実に努力することが大切です。

●社交運

でしゃばらず、まず相手の立場を重んずる性格がまわりの人の好感を誘います。また、上司や友人との良い人間関係が築かれます。そのために、むずかしい問題もまわりの応援で乗り越えていくことでしょう。

●性格

温厚で素直な、温かい性質の持ち主です。人から抜きに出ることを望まないため、目立つことはありませんが、ひとつひとつついでに進めていくために、着実に成功の基礎を築いていきます。

●人間関係

温厚で素直な、温かい性質の持ち主です。人から抜きに出ることを望まないため、目立つことはありませんが、ひとつひとつついでに進めていくために、着実に成功の基礎を築いていきます。

●体と健康
胸部と腰部に注意

●幸運度
・画数：80.6点
画数でのラッキー度は非常に高く、生れながらの幸運度が高くなります。

・バランス：57.75
名前のバランスが良く災難を克服しやすい運勢です。
また、幸運に恵まれやすいでしょう。

まず「家系的な運勢」、「愛情面の運勢」については、それぞれ子孫も家庭もまだ持っていないためわからないので分析は避けさせてもらう。ただしギャンブル好きではないということだけ明言しておこう。

そして「体と健康」については、今の所二つの部位で特に病気になったことはないが、これからどうなるかはわからないため、これも明言は避けるべきだろう。

残る項目を見てみると、心当たりがあることが恐ろしく多い。

本当に正直な話、そこまで信用しておらず予めこれからの本の構成を考えていたほどだ。どうやら少し考えを改める必要があるようだ。

順々に見ていこう。

●総合的な運勢

若くして出世という部分については、そこまでという感じはないが順調ではあるし勉学というところにスポットを当てると、少々の困難は跳ね返してきたつもりではある。

中一の2月の話、この頃から私は音楽を聞くのが好きだった。

そんな私にとって当時、MDウォークマンが喉から手が出るくらい欲しかった。

この時の私は、誰もが経験したであろう「お年玉は親が預かる。」という越権行為などにより、そんな高価なものを自力で買うことなどできなかった。

そこで父に「これがどうしても欲しい。」と交渉に出た。

すると「通知表で5を3教科取ったら買ってやる。」という条件が提示された。

因みに当時の私の成績は、真面目ではあったのでほぼ全てが3で2、3教科で4があった程度。まさに中の上というやつだ。

5を取った経験も、1度技術家庭でとっただけだった。

因みにこれが取れた理由が未だにわからない。

当時、小谷家7不思議の一つに数えられたほどである。
他の6つは・・・

・・・

また考えておくことにしよう。

何にせよ、難しい話だった訳である。

父もそれを見越して1年後くらいに買うことになるかと考えていたようだ。

だが、その時は本当に欲しいという頭になっていたので、学年末試験期間は集中しきって勉強していたと思う。

「思う。」というのは、正直必死過ぎて覚えてないのである。

覚えているのは、通知表を父親に見せた時の反応くらいである。

これに味をしめた中学生の私は、さらに難しい条件を出した私だったが父は二度と取り合ってくれなかった。

他にも、勉強だと色々ある。

・ 恩師に勧められた私立高校にどうしても行きたかったが、金銭的に厳しいと言われた時、死に

もの狂いで勉強して学費免除の特待生になり入学した話。

- ・センター試験で絶望的と言われた状況を、二次試験で覆し志望大学に入学できた話。

とにかく、逆境というものを跳ね返すだけの底力はあったように感じる。

●仕事の運勢

幅広い人脈というのは、心当たりがある。

まず前提として、私は色々な人と話すのが好きだ。

それは、自分と違う職業、性格、考え方の方と話すことで、自分の考え方にも幅や深みができると感じているからだ。

そのため、そういう機会を得れるような環境においている。

そして年功序列、実力主義どちらの企業体でもという部分では、現在正にその両立を図っているところである。

能力を発揮できているかはわからないが、全力を尽くしており今の所順調ではある。

●社交運

これがこの姓名判断で三番目に驚いたものだった。

相手の立場にたって行動するというのは、私が信条としているところである。

また、困った時には周囲の仲間にも恵まれ、助けられたことは幾度もある。

●性格

これが私が一番驚いた内容である。

私の事を知っている人も驚いたのではないだろうか？

温厚、素直という単語は、まず私の性格を表す上で90%程度の確率で出てくる言葉である。

そして目立つことはあまり好きではないので、この内容は合っていると感じる。

●人間関係

そして先ほどの性格に次いで驚いたのが、この人間関係である。

事実、家庭は円満であった。

また、争いごとを好まず、平和主義というのも性格を表す上で欠かせないものである。

昔は、何故この人はもっと歩み寄れないのだろうか？とよく考えたものだった。

さすがに今は、私も成長したのでそういう議論が必要であり、そういう意見をくれる人はありがたいと感じている。

しかしやはり、もっと言い方に気をつければいいのにと感じる人はよくいる。

そして人の上に立つ素質を持っているという部分であるが、これは今年ある方に言われた内容である。

よって姓名判断については名は体を表しているのではないかと、私は結論づける。

四柱推命

私の友人に四柱推命ができる方がいたので簡易的に診断していただいた結果を下記に示す。

四柱のうちの時柱は、子孫を示すそうなので姓名判断で省いた理由と同じで省略させていただく。

赤で示した部分は、あまり自分に当てはまらないと感じた部分である。

●日柱:恋愛運(内面)

千支:癸未(みずのと)

蔵千:己(つちのと)

蔵千通変星:偏官

十二運勢:墓

・診断結果

地味・強情・短気・静か・知識・コツコツ型・現実的

育てる力・ギャンブル・庶民性・二面性・気取らない・八方美人

自主と頭領：責任感・短気・行動力・スポーツ・親分肌

探究心・研究心・凝り性・保守的・墓参り・先祖供養

●月柱:仕事運(家庭面)

千支:丁酉(ひのと)

蔵千:辛(かのと)

通変星：偏財

蔵千通変星:偏印

十二運勢:病

・診断結果

色っぽい・自己表現・集中型・水商売・好き嫌い・ロマンティック

波乱・巻き込まれる・影がある・完成・強がり・自意識

多種多様な才能：回転財・お人好し・恋愛運・ギャンブル・浪費家・父親

闘志と着想：個性的・外国・離別・放浪・束縛嫌い・想像力・占い・医療・音楽

夢・空想・直感・発想・神秘性・非現実的・ロマンティスト

●年柱:社交面(外面)

千支:丙寅(ひのえ)

蔵千:甲(きのえ)

通変星：正財

蔵千通変星:傷官

十二運勢:沐浴

自由・公平・気分屋・面倒くさがり・カリスマ性・明るさ
独立独歩・用心深い・正義感・素直・まじめ・向上心・信頼
堅実と善良：堅実・まじめ・家庭的・結婚運・金運・保守的・貯蓄・慎重
破天荒と賢明：孤独・感情・束縛嫌い・資格・陽気な毒舌家・コミュニケーション
ロマンティスト・芸能・芸術・浮気性・外国で成功・自由な生活・個性

全体を見ると当たらずも遠からずといった内容だった。

ただし最後の社交面については、かなり当たっていたように感じた。

ここで気になったのは、それぞれで多めに出てきたギャンブルとロマンティストという単語である。

ギャンブルについては一切しないのだが、姓名判断でも指摘されていたので始めるとはまってしまうのかもしれない。

今後、一切ギャンブルはしないよう心がけよう。

またロマンティストというのは、わからなくもないがここまで書かれていると内面ではそういう面が強くあるのかもしれない。

四柱推命での分析は名はある程度体を表していると感じた。

あだ名について

まず私はこれまでの人生の中で、あだ名というものはかなり多かったように感じる。

●名前から生まれたもの

まーくん

まーちゃん

まさくん

おだお

だにー

だにえる

だにえむ

えむ

●見た目や言動から生まれたもの

きのこ(坊ちゃん刈りだったことから)

らっきー(王将でラッキーセット777円のもの食べていたことから)

正直こんなところで、小学校時代やそれ以前のあだ名を出すのは相当恥ずかしい。

ただ、こうしてあだ名を分類して並べてみると、やはり名前から付けられたものが多い。

この中で呼ばれている回数の上位は、下記の順番だと思われる。

1位だにー

2位らっきー

3位おだお

ただこのあだ名に関しては関係ないように感じるが、無理やりではあるが結びつけることもできるように感じる。

だに一というのはもちろん、欧米人によくある名前である。

一方、私は読み書きなら、英語は得意である。

中学時代は5教科で英語が一番得意だったし、センター試験の英語は過去問を解いても9割は取れていた。

・・・体を表していると言うにはだいぶ無理矢理だと私も思う。

少しばかり自慢も入ってしまった。

しかし次のらっきーというのは、以外と体を表しているといえるかもしれない。

というのも、姓名判断のところで出ていた幸運度が生れながら高いという記述があったと思う。

私はらっきーというあだ名を付けられた時、ぴったりだと感じた。

それというのも、私は運に味方されることが多いと感じている。

例を挙げると書ききれないくらいあるので、詳細は省略させていただく。

まずもちろん、見た目などから生まれたものは体を表すであろうし、名前などから生まれたあだ名も自然と体を表すようになるかもしれない。

名は本当に体を表すのか？という内容で検証してきたわけだが、個人的な結論としては、「私の名は体を表している」と言ってもいいのかと思われる。

もちろん、簡単な診断などでの分析であるので、「万人に思い当たる内容が出るようになっているのだ」と言われればそれまでなのだが、それにしても私個人を表すには的確な表現がかなり多かった。

読者の方も一度、姓名判断などを行ってはどうか？

自分の名前という、生命の次に与えられたものである「名前」というものについて考えるというのも中々、興味深いものであったと私は感じた。

最後に今回このような本を書くという、普通に生きていたら一生得られない機会をいただき本当にありがとうございました。そしてこんな未熟な文章を読んでいただき、本当にありがとうございます。

使用した姓名判断サイト

<http://www.koufuku.ne.jp/happyseimei/>